



上田八木マーケットレポート(2017年10月)

～年末越えとなる期間3か月の取引に注目したい

2017年10月2日(月)
上田八木短資株式会社

1. 国内経済情勢

(経済・景況判断)

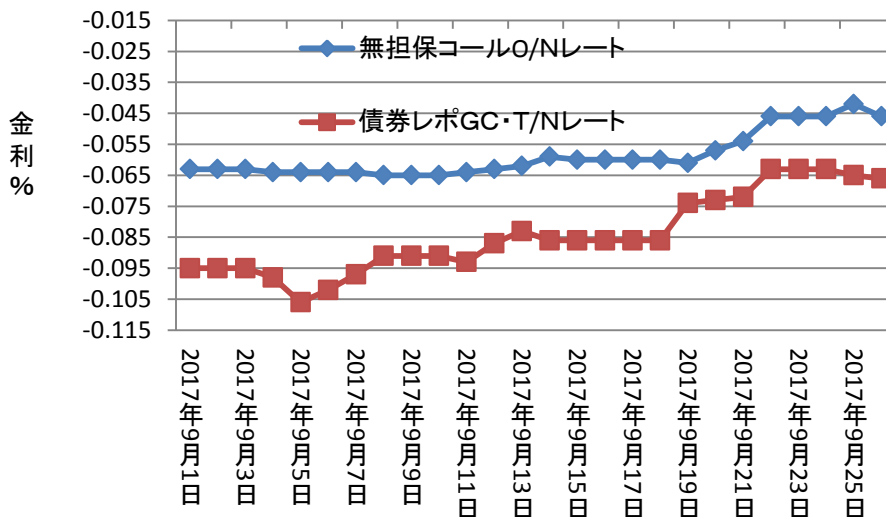
7月の景気動向指数(CI)一致指数(改定値)は、前月から1.1ポイント低下し115.7となった。政府は9月の月例経済報告で、国内景気の基調判断を「緩やかな回復基調が続いている」とし、4カ月連続で据え置いた。世界経済についても、全体として「緩やかに回復している」で据え置いた。8月の全国消費者物価指数(除く生鮮食品)は前年同月比0.7%上昇。8カ月連続のプラスとなった。

2. 短期金融市場の動向

(9月の短期金融市場動向等)

9月の日銀当座預金残高は362兆円台でスタートしたが、20日に国債の大量償還があつて370兆円台に増額し、結局369兆円台で越月した。無担保コール・オーバーナイト・レートは、月初、加重平均レートで▲0.06%程度で横這い推移していたが、新しい積み期間では資金需要が強まる業態があり、加重平均レートが▲0.042%と上昇している。ターム物は月を通して1～2W物を中心とした出合い、レンジは▲0.045～▲0.025%程度だった。債券レポGCレートは月初▲0.11～▲0.08%程度、月末にかけては▲0.08～▲0.06%と若干上昇の動き、9月末の国債担保需要でレートが大変動することはなかった。TB3Mの業者間取引では、月初、▲0.22%程度であったが、月末にかけて年内償還銘柄は▲0.11%程度まで上昇している。CPの新規発行レートはあまり変化なくa-1格の銘柄で0%近辺の狭い銘柄間金利差での発行が続いている。

無担保コールO/Nレートと債券レポGC・T/Nレート



(10月の短期金融市場見通し)

引き続き、無担保コールオーバーナイトレートや債券レポGCレートは、積みの進捗とマクロ加算残高の空きを睨みながらの金利横ばい圏での動きが予想される。CP発行レートは横這い圏のゼロ%近傍での発行が続くと予想される。短期金利は3か月物が年末越えになるので動向には注目したい。

3. 海外経済情勢

(金融政策)

米連邦公開市場委員会(FOMC)は9月19、20両日の定例会合で、4兆5000億ドル規模の保有証券の縮小を10月に開始することを決定した。ハリケーンの経済への悪影響は一時的なものになるとの見方を示し、年内あと1回、来年3回の利上げ予測を維持した。

(経済・景況判断)

米国では、8月ISM製造業景況感指数が前月から2.5ポイント上昇し58.8となった。2カ月ぶりの上昇で、2011年4月以来の高水準となった。8月雇用統計は、(1)非農業部門雇用者数が前月比15.6万人増、(2)失業率が4.4%へ0.1ポイント上昇、(3)平均時給が前月比0.1%増(前年同月比2.5%増)。雇用の増加基調に変化はないが、賃金の伸びは低位にとどまっている。

9月のユーロ圏製造業景気指数(PMI)速報値は58.2と、前月比0.8ポイント上昇。2011年2月以来の高水準となった。

<主要経済指標カレンダー>

	日本	米国
		国債入札
10月 2日	・日銀短観	・ISM製造業指数
3日		
4日		・ISM非製造業指数
5日		
6日	・景気先行指数、景気一致指数(速)	・雇用統計
9日		
10日	・国際収支・貿易統計	
11日	・機械受注	
12日	・国内企業物価指数	・国庫短期証券(3ヶ月)
13日		・卸売物価指数 ・消費者物価指数、小売売上高
16日	・鉱工業生産(確)	
17日		
18日		・国庫短期証券(1年)
19日		・国庫短期証券(3ヶ月)
20日		・景気先行指数 ・中古住宅販売件数
23日	・景気先行指数、景気一致指数(改)	
24日		
25日		
26日		・耐久財受注、新築住宅販売件数
27日	・全国消費者物価指数	・国庫短期証券(3ヶ月)
30日	*金融政策決定会合(10/30~31)	
31日	・失業率	*連邦公開市場委員会(FOMC)(10/31~11/1)

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長(登金)第243号

大阪本社 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋2丁目4番2号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1丁目2番3号

加入協会 日本証券業協会